

さわやかだより

防ごう！ 「高齢者虐待」

近年、高齢者虐待の件数は増加傾向にあります。厚生労働省が行った調査では、家族などによる虐待について相談・通報件数と虐待判断件数が過去最多の結果となっています。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による外出自粛などで高齢者の自宅での生活時間が増加し、家庭内での人間関係の変化や家族の介護疲れなどが生じた結果、高齢者虐待が発生・深刻化していることが調査で把握されています。

	家族や親族などによる虐待		介護従事者などによる虐待	
	相談・通報件数※1	虐待判断件数※2	相談・通報件数※1	虐待判断件数※2
令和2年度	35,774件	17,281件	2,097件	595件
令和元年度	34,057件	16,928件	2,267件	644件
増減率	+1,717件 (+5.0%)	+353件 (+2.1%)	-170件 (-7.5%)	-49件 (-7.6%)

出典：厚生労働省「令和2年度『高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律』に基づく対応状況等に関する調査結果」

※1 市町村が相談・通報を受理した件数

※2 市町村が虐待と判断した件数（「介護従事者などによる虐待」については、都道府県と市町村が共同で調査・判断した事例および都道府県が直接受理し判断した事例を含む）

高齢者虐待とは・・・

種類	具体例
身体的虐待	殴る、つねる、蹴る、火傷させる 無理やり食事を口に入れる、意図的に薬を過剰に服用させる ベッドに縛り付けたり、身体拘束・抑制をするなど
介護・世話の放棄・放任 (ネグレクト)	入浴させず異臭がする、髪が伸び放題、皮膚が汚れている 水分や食事を十分与えない、空腹状態が長時間続き脱水症状・栄養失調状態にある 室内がゴミだらけ、劣悪な環境で生活させるなど
心理的虐待	怒鳴る、ののしる、悪口を言う、意図的に無視をする 侮辱を込めて子どものように扱うなど
性的虐待	排泄の失敗などに対して懲罰的に下半身を裸にして放置する 性器への接触、わいせつな行為をしたり強要するなど
経済的虐待	生活費を渡さない、使わせない 自宅などを本人に無断で売る 年金や預貯金を本人の意志・利益に反して使用するなど

○セルフ・ネグレクト（自己放任）

高齢者自ら必要な介護・医療サービスなどを拒否し、地域から孤立して生活や健康維持ができなくなっている状態をいいます。ゴミが散乱している中での生活や、近隣とのトラブルが起きていることもあり、認知症などの疾患が原因となっている場合があります。支援が必要なセルフ・ネグレクトは高齢者虐待に準じた対応が必要です。

「高齢者虐待かも」と思ったり、「介護負担が重い」と感じたら！

高齢者虐待は誰の身近にも起こりうる問題です。早めの発見・対応により深刻化を防ぐことができます。

また、高齢者の介護に一生懸命に取り組むあまり、家族が心身ともに疲れ、追いつめられたため虐待が発生してしまうことがあります。介護負担を軽減するためにサービスや制度を利用することも大切です。

地域包括支援センターや健康福祉課では、高齢者虐待に関する相談や通報、介護に関する相談を受け付けています

ので、お一人で悩まずに利用してください。

■相談・通報先

地域包括支援センター ☎ 76-4822

健康福祉課 ☎ 74-3001

※相談者、通報者の情報は守られますのでご安心ください。

問合せ 地域包括支援センター (☎ 76-4822)